



## 世田谷美術館×アートネットワーク・ジャパン 「Performance Residence in Museum 2023-24」

### 上演 + 滞在報告会（トーク）開催

2023年12月より実施している、身体表現やパフォーマンス表現を行う若手アーティストを対象としたアーティスト・イン・レジデンス(AIR)プログラム「Performance Residence in Museum」。

世田谷美術館とNPO法人アートネットワーク・ジャパンが実施する、レジデンスプログラムの2年目となる2023年度は、12月から2月までの計15日間、演劇家の藤原佳奈が世田谷美術館に通い、「世田谷美術館を戯曲だと捉え、それをいま、上演するとしたら？」という問いを元にリサーチとパフォーマンス作品の創作を行ってきました。

このプログラムのまとめとして、滞在報告会を行います。滞在を振り返りながら、そのプロセスや気づきを皆さまとシェアするトークイベントとなります。

合わせて同日に、滞在を経て創作されたパフォーマンスを上演します。実際に上演を見ることで、プログラムについてより深く理解していただける機会となります。

世田谷美術館公式YouTubeのコンテンツのひとつである”世田美チャンネル”にて、藤原佳奈さんのインタビューも公開中です。

<https://youtu.be/nL4mzUgUfbY>

世田谷美術館に滞在し、“戯曲を読むように”建築に触れたことで、逆に建築の側からも「戯曲」を見つめ返されました。わたしにとって今、戯曲とは何か？ 捉え直す時間を経て生まれた短い戯曲を、俳優の坂口彩夏さんらと共に上演します。

藤原佳奈

#### ●上演

日時 | 2024年2月4日（日） 14:00-15:00（予定） ※開場は開始の30分前

場所 | 世田谷美術館講堂ほか

戯曲・演出 | 藤原佳奈

出演・演出 | 坂口彩夏ほか

対象 | 続いて行われる滞在報告会（15:30-16:30）にもご参加可能な方

定員 | 20名（変更の可能性あり）

参加費 | 無料

## ●滞在報告会（トーク）

日時 | 2024年2月4日（日） 15:30-16:30（予定） ※受付は15:00-

場所 | 世田谷美術館講堂ほか

登壇者 | 藤原佳奈（滞在アーティスト）、吉田絵美（主担当学芸員/世田谷美術館）、米原晶子（プログラムディレクター/NPO法人アートネットワーク・ジャパン）

定員 | 100名

参加費 | 無料

詳細・ご予約はプログラム特設サイトへ

[https://note.com/sam\\_anj\\_air/n/n12857d767428](https://note.com/sam_anj_air/n/n12857d767428)

2024年1月17日(水) 12:00より受付開始



## ■滞在アーティストプロフィール | 藤原佳奈



演劇家。身体と言葉の結び目を手掛かりに、わたしたちのはたらきを見つめ、場をひらく。

能楽堂や、取り壊し直前のアパート、居ぬきスナックなど様々な場所で「劇場」の機能を思考し、実践を重ねる。現在、松本市に居住。



2023年12月に行われた滞在の様子

## ■プログラムの特徴

### ・若手アーティストによる実験的な創造活動を支援

滞在アーティストは、3年以上の活動実績があり35歳以下、もしくは活動を始めて15年以内の方を対象としています。コラボレーションワークや地域とのかかわりを通して、表現の〈越境〉や〈拡張〉に意識的に取り組むアーティストの活動を支援します。

### ・美術館に滞在するからこそできる、対話や実験を重視

アーティストの活動計画立案から滞在中の研究や活動を、担当学芸員・プログラムディレクター・コーディネーターがそれぞれの専門性を活かしてサポート。その他にも、アーティストの関心に応じて、美術館で働く人、訪れる人などとの対話や交流の場を設けます。



左：オープンデーの様子 中央：パフォーマンスの様子 右：滞在報告会の様子（いずれも昨年）  
撮影：加藤甫

## ■プログラム基本情報 / クレジット

プログラム名 | 世田谷美術館×アートネットワーク・ジャパン「Performance Residence in Museum 2023-24」

実施日程 | 2023年12月～2024年2月 会場 | 世田谷美術館  
プログラム特設サイト (note) | [https://note.com/sam\\_anj\\_air/](https://note.com/sam_anj_air/)

プログラムディレクター | 米原晶子 (NPO法人アートネットワーク・ジャパン)  
プログラムコーディネーター | 武田侑子 (NPO法人アートネットワーク・ジャパン)  
主担当学芸員 | 吉田絵美 (世田谷美術館)  
副担当学芸員 | 木暮絵理 (世田谷美術館)

主催 | 世田谷美術館 (公益財団法人せたがや文化財団)、NPO法人アートネットワーク・ジャパン  
後援 | 世田谷区、世田谷区教育委員会  
広報お問合せ | NPO法人アートネットワーク・ジャパン (担当: 武田) 050-5527-2731 [p-air@anj.or.jp](mailto:p-air@anj.or.jp)